

埼玉県景気動向指数

2018(平成30)年5月分の概要

平成30年7月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I 一致指数）は、下げ止まりを示している。

2 指数の動き

- 5月のC Iは、先行指数：99.6、一致指数：127.6、遅行指数：123.9となった。（平成22年=100）
- 先行指数は、前月と比較して2.6ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.66ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.74ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して0.4ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、1.00ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.40ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して3.4ポイント上昇し、4か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.20ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.57ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C1: 県生産指数(製造工業)	0.62	C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-1.11
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	0.60	C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.81
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.41	C7: 県百貨店・スーパー販売額	-0.29
C4: 県有効求人倍率(除学卒)	0.28	C3: 県投資財出荷指数	-0.29
C8: 県生産財出荷指数	0.21		

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

